

特別賞

進む地球温暖化

御田小学校 五年 佐藤絵玲奈

一言で「地球温暖化」と言っても私たちにはあまりなじみがない。もちろん、全くふれ合いがない訳ではないが、直接的な被害をあまり体感していないからだ。しかし、実は私たちも地球温暖化の影響を受けているのである。

そもそも、地球温暖化とは何が原因なのか。それは、温室効果ガスである。これは、海や陸など地球の表面から地球の外に向かう熱を大気に蓄積し、再び地球の表面に戻す性質、温室効果を持つガスのことである。この温室効果ガスが増加していることが、地球温暖化に大きく影響している。ちなみに、温室効果ガスには二酸化炭素、フロンガス、メタンガス、一酸化炭素などが挙げられる。

では、何故増加したのだろうか。それは十八世紀半ばの産業革命以降、人間活動による化石燃料の使用が多くなったことや、森林の減少などによる。

次に、地球温暖化が与える影響についてだが、これは非常に多くの問題が挙げられる。まず海面の上昇。氷河が解け、海に大量に流れ込むことで起きる。海抜の低い土地では、沈没の恐れもある。次に、異常現象の多発。地球温暖化が進むと、気候が極端化するといわれている。これにより台風の規模が大きくなったり、集中豪雨や逆に干ばつが起きる恐れもある。そして、これらの異常気象により家が壊れたり、農作物に被害が及ぶようになる。暑い地方特有の病気の範囲が広がる恐れもあり、健康面でも私たちに直接的な影響を及ぼしかねないのだ。

こんな被害をもたらす地球温暖化。どうやって対策をとればいいのか。家庭でできることは大きく分けて二つある。一つ目は、エネルギー消費量の削減。いわゆる「省エネ」だ。二つ目は再生可能エネルギーの導入、「創エネ」である。省エネにはすぐに家庭で行えることがたくさんある。そこで、私たちができることを考えてみた。例えば自動車、照明、暖房、給湯などの各家庭で多くエネルギーを消費しているものの使用をほんの少しでも控えてみればどうだろうか。それを長く継続することでたくさんの方のエネルギーの削減につながる。使用していない電源プラグをこまめに抜くのもいい対策になると思う。創エネの視点では、太陽光発電などの自然を相手にした環境にやさしいエネルギーの必要性を考えることからでも十分地球温暖化の対策につながるのではと私は思った。